

# 経済ニュースまるごと1週間

## ●先週末

独鉱工業受注 (5月) - 2.2% 予想を大幅に下回る

イランが英国に報復を警告 ← 4日英領ジブラルタルがイランのタンカー拿捕 シリアに原油輸送か

米雇用統計 (6月) 非農業部門の雇用者数は22.4万人増 5カ月ぶり大幅な伸び

製造業は1.7万人増。賃金上昇緩やか月+0.2%

トランプ氏:

「雇用の力強い伸びは米経済が良好、FRBが利下げすれば経済はロケットのように急成長を遂げる」

トルコ・エルドアン大統領 中銀総裁を更迭

ギリシャ総選挙4年ぶり政権交代 消極的保守回帰

## ●7月8日(月) 2万1,534.35円(-212.03円)

経常収支 (5月) 1兆5948億円の黒字 3カ月連続で黒字幅縮小-貿易赤字が拡大

機械受注 (5月) 7.8%減 4カ月ぶりマイナス、予想以上の悪化、反動減も

地域経済報告 (さくらリポート) (7月) 景気判断、全地域維持 内需堅調、先行き不安も

景気ウォッチャー調査 (6月) 現状判断44.0 2カ月連続悪化、先行き45.8で5カ月ぶり上昇

## ●7月9日(火) 2万1,565.15円(+30.80円)

独鉱工業生産 (5月) 0.3%、輸出+1.1% 持ち直すも前月分埋められず

ECBクーレ理事「緩和策これまで以上に今必要」

駐米英大使の機密メモ流出、「無能」と評されたトランプ氏が反撃

イラン ウラン濃縮上限突破。欧州などと協議進展しなければ60日後に第3弾となる追加措置

香港行政長官、「逃亡犯条例」改正案は「死んだ」

実質賃金5月 前年比1.0%減 10連休でパート収入減、物価高響く

工作機械受注 (6月) 38%減 1千億円割れは32カ月ぶり

ネット証券3社 米株手数料ゼロに 競争激化

## ●7月10日(水) 2万1,533.48円(-31.67円)

米JOLT求人件数 (5月) 予想を下回り732.3万件、建設・輸送業が低調

米商務省 ファーウェイ制裁 安保脅威なければ許可

米中閣僚 電話会議 貿易交渉再開

半導体製造装置 世界販売-18%へ 4年ぶりマイナス

横浜銀行と千葉銀行が包括提携

国内企業物価指数 (6月) 前年比▲0.1% 2年半ぶりのマイナス

中国 (6月) PPIは横ばい、予想+0.2%上昇、CPIは2.7%上昇で予想と一致

## ●7月11日(木) 2万1,643.53円(+110.05円)

米 ホルムズ海峡の船舶護衛「有志連合で」 日本にも協力打診

「イランの精鋭部隊 英国タンカーを妨害」と報道

パウエル米FRB議長が下院金融委員会で議会証言 月末利下げ示唆 議長「必要性高まる」、

リブラに「深刻な懸念」各国と規制検討

FOMC議事録公表 (6月18・19日分) 多くの委員が早期利下げの必要性を指摘

安川電機 決算 19年3~5月期、純利益70%減 予想据え置き

※本資料は、ラジオ NIKKEI の音声コンテンツ(『和島英樹のウィークエンド株!』)の内容を補足し、あくまで情報提供を目的としたものであり、投資その他の行動を勧誘するものではありません。投資対象および銘柄の選択、売買価格などの投資にかかる最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願いいたします。コンテンツご利用の際には、必ずラジオ NIKKEI web サイト免責条項をご確認ください。

無断複製・転載等禁止 ©NIKKEI RADIO BROADCASTING CORPORATION

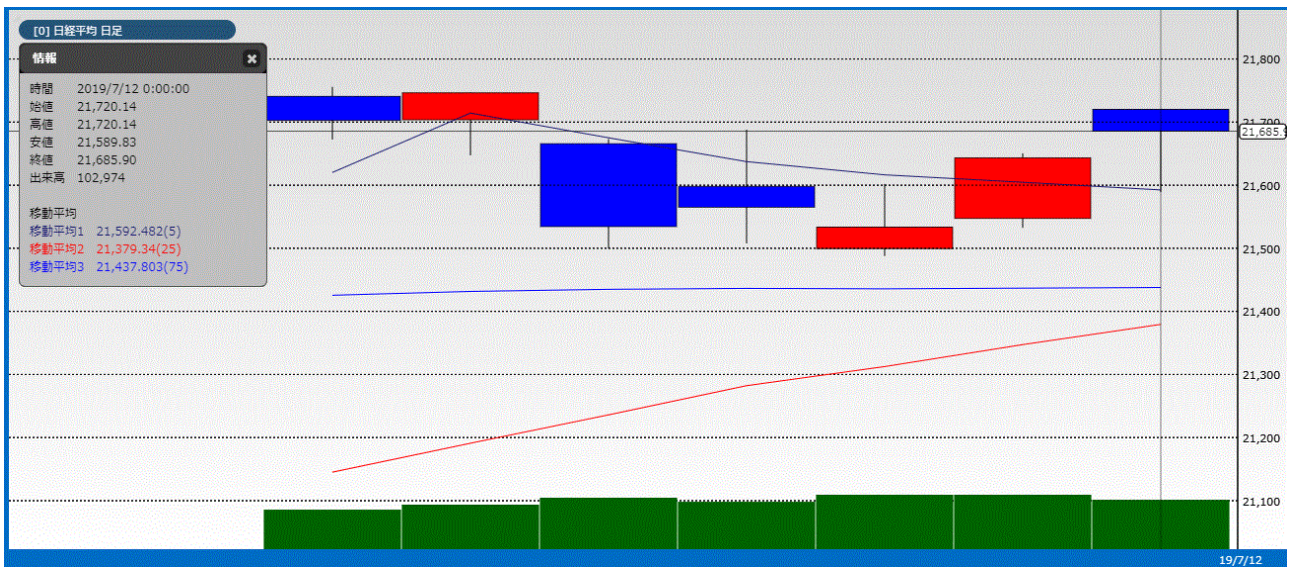
●7月12日(金) 2万1,685.90円(+42.37円)

米消費者物価指数(6月)コアCPIは前月比0.3%上昇、昨年1月以来の高い伸び  
米新規失業保険申請件数 前週比1.3万件減20万9000件 12週間ぶりの低水準  
英国中銀安定報告 合意なき離脱のリスク、年初から高まっている  
パウエル米FRB議長が米議会で証言、改めて利下げ示唆。  
リッチモンド連銀総裁らは「インフレはさほど弱くない」の声も  
ECB議事要旨(6月5・6日分)追加緩和の準備で「おおむね一致」  
仏デジタル課税法案成立、米国は反発。英国も20年4月から  
OPEC月報 非加盟国の生産増加でOPEC分の需要は減少予測  
トランプ氏「約束の農産品輸入しておらず、中国に失望」  
オプションSQ  
・中国貿易統計(6月)

～来週の主な予定～

- 15日 海の日、中国4-6GDP・工業生産など、NY連銀製造業景況感、アマゾンなどセール、米決算：シティ
- 16日 株式等の受渡日が1営業日早まる、独ZEW、米輸出入物価、小売売上、鉱工業生産・設備稼働率、NAHB住宅市場指数、米決算：GS、J&J
- 17日 訪日外客数、米住宅着工、ページブック、欧米決算：ASML、IBM、ネットフリックス
- 17～18日 G7財務大臣・中央銀行総裁会議(フランス)
- 18日 貿易統計、米7月フィラー、CB景気先行指数、アジア決算：TSMC、欧米決算：SAP、モルガン・スタンレー、マイクロソフト
- 19日 消費者物価、米ミシガン消費者態度指数
- 21日 参院選投票開票

今週の日経平均株価



ストックウェザー(株)提供 i-chart より ©日本経済新聞社

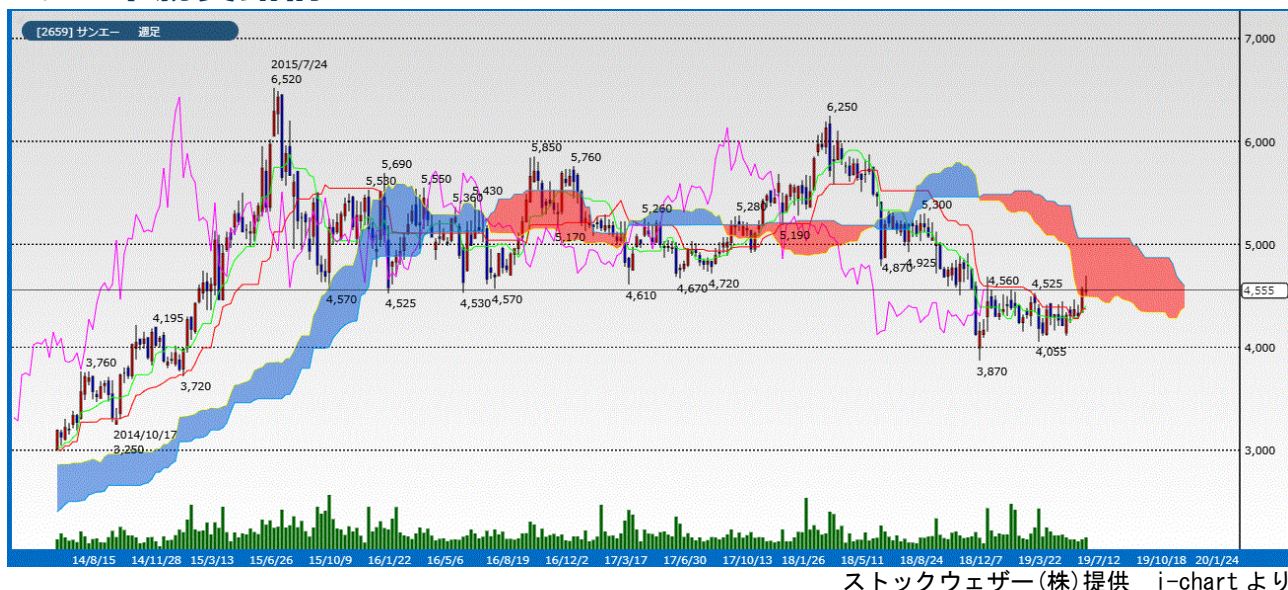
今週1週間の国内外の出来事をまとめています。  
また、今晚の海外マーケットの動き、次週の主な予定もまとめ、  
番組エンディングでも和島記者に解説いただきます。

※本資料は、ラジオ NIKKEI の音声コンテンツ(『和島英樹のウィークエンド株!』)の内容を補足し、あくまで情報提供を目的としたものであり、投資その他の行動を勧誘するものではありません。投資対象および銘柄の選択、売買価格などの投資にかかる最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願いいたします。コンテンツご利用の際には、必ずラジオ NIKKEI web サイト免責条項をご確認ください。



# 和島英樹の銘柄一本勝負！

## 1. 一本勝負銘柄



### サンエー(2659) 4,555 円(▼25 円)

沖縄県の流通業最大手。スーパーを軸に外食などに展開している。ローソンと合併でコンビニも運営する。

沖縄県は合成特殊出生率（2017年）が1.94と全国平均の1.43を大きく上回り、全国で唯一、自然増減で人口が伸びている。また、クルーズ船の寄港が増加するなどして観光客も増加傾向にある。会社の決算説明資料などによると、2014年2月に651万人だった入域観光客は、19年2月には995万人に増加。観光客に占める外国人の割合は14年2月に9%だったものが、19年2月には30%に拡大している。国内観光客のみならず、インバウンド人気に拍車がかかっている。沖縄県の観光収入は13年度に4476億円だったが、17年度には6979億円となった。経済の活性化から、雇用環境も改善。19年2月の完全失業率は2.1%（前年同月は4.2%）となっている。

同社は県内に総合スーパーなど合計85店舗を構えている。家電の「エディオン」、ドラッグストアの「マツモトキヨシ」のほか、外食やホテルも含まれる。沖縄の活性化は同社にとって追い風だ。さらに、同社を飛躍させる可能性のある店舗が先ごろオープンした。

6月27日に開業した「浦添西海岸PARCO CITY（パルコシティ）」がそれ。店舗面積約6万平方メートルに、店舗数は250店舗を擁する巨大な商業施設。店舗のうち、沖縄初出店は94店舗という。施設の半径15キロメートル圏内には那覇空港、大型客船バースがあるなど、立地条件は抜群。圏内人口は92万人としている。運営する合併会社の51%を同社が出資、残りをパルコが出資している。サンエーはスーパー、外食な

※本資料は、ラジオ NIKKEI の音声コンテンツ(『和島英樹のウィークエンド株！』)の内容を補足し、あくまで情報提供を目的としたものであり、投資その他の行動を勧誘するものではありません。投資対象および銘柄の選択、売買価格などの投資にかかる最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願いいたします。コンテンツご利用の際には、必ずラジオ NIKKEI web サイト免責条項をご確認ください。

『和島英樹のウィークエンド株!』補足資料 2019.7.15 ラジオ放送(12日金曜日録音・配信)  
ど30店を運営するものとみられる。会社側ではパルコシティの売上高計画を開示していないが、アナリストは年間150億円前後と試算している。オープン後の滑り出しは順調なもよう。

同社では2020年2月期の売上高2021億円(前期比7%増)、営業利益112億円(同20%減)を計画している。本業は好調なもの、建物だけで約400億円を投資したパルコシティの償却負担が先行することが減益の要因となっている。売上げがフル寄与する来期には営業増益に転じる見通しで、沖縄県における同社の存在感は一段と増すものと見られる。ちなみに第1四半期(3~5月)の営業利益は33億5100万円で、上期計画55億4500万円に対する進ちょく率は60%となっている。

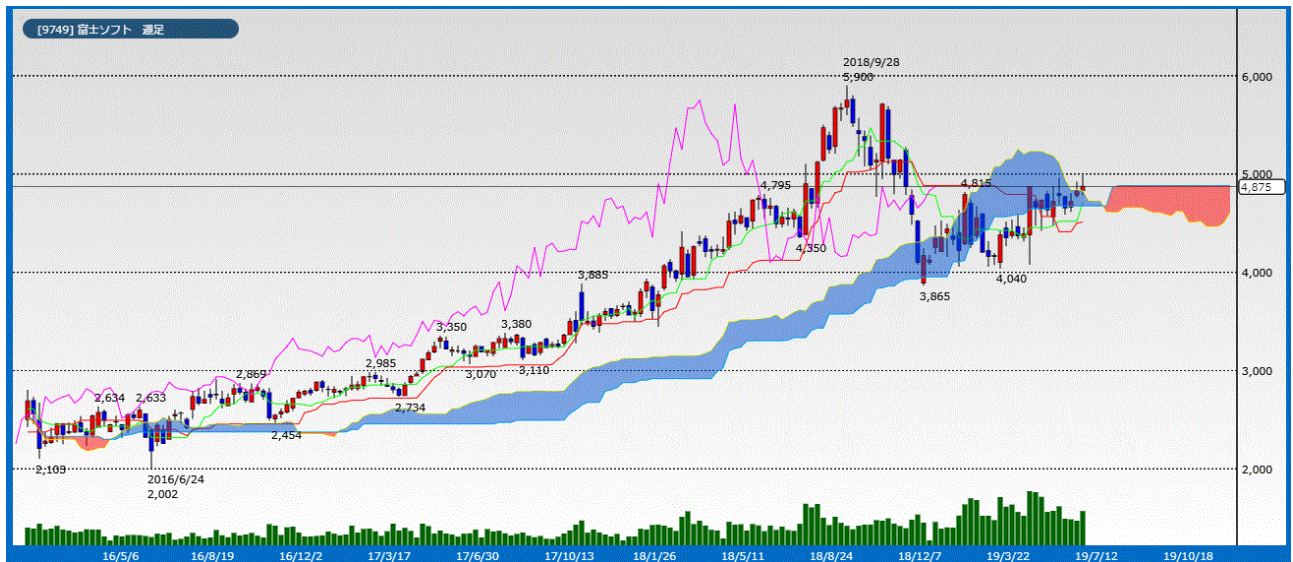
株価は2015年の6520円示現後は長期の低迷を余儀なくされてきた。しかし、ここに来て出直り色を強めつつある。盛り上がる沖縄経済やパルコシティの寄与を勘案すれば、上昇トレンド復帰が想定される。

※本資料は、ラジオ NIKKEI の音声コンテンツ(『和島英樹のウィークエンド株!』)の内容を補足し、あくまで情報提供を目的としたものであり、投資その他の行動を勧誘するものではありません。投資対象および銘柄の選択、売買価格などの投資にかかる最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願いいたします。コンテンツご利用の際には、必ずラジオ NIKKEI web サイト免責条項をご確認ください。

無断複製・転載等禁止 ©NIKKEI RADIO BROADCASTING CORPORATION



## 2. おまけ銘柄



ストックウェザー(株)提供 i-chart より

### 富士ソフト(9749) 4,875 円(▼55 円)

ソフト開発の独立系大手。F A (工場自動化) や自動車向けの組み込み系ソフトに強み。

好調な業績を素直に評価したい。19 年 12 月期は売上高 2105 億円 (前期比 3% 増)、営業利益 117 億円 (同 3% 増) を計画している。第 1 四半期は売上高 552 億 1300 万円 (前年同期比 12% 増)、営業利益 39 億 4400 万円 (同 35% 増) だった。システム構築で自動車関連、F A など機械制御や組み込み系が拡大。業務系ソフトウェアでは金融業向けやインターネットサービスを中心に好調に推移している。

特にシステム構築では電動化や自動運転など、自動車関連で先端技術の開発需要がさらに高まっている。F A では産業用ロボット S I や I o T の活用投資も活発。業務系のシステム開発では業務効率化をテーマとしたフィンテック投資や R P A (ロボットによる業務自動化) へのニーズが強い。営業利益は上期計画 53 億 5000 万円に対する進捗率は 73% に達している。

同社では A I や I o T を重点分野として「A I S - C R M」(アイスクリーム) 戦略を掲げている。これは A I、I o T、S e c u r i t y - C l o u d c o m p u t i n g、R o b o t、a u t o - M o t i v e の略。市場成長が期待でき、同社が高付加価値を付けることが可能な分野と見ている。A I では他社製品の導入に加えて自社製品を開発中で、I o T では組み込みソフト技術とビッグデータ分析を組み合わせて提供。セキュリティでは自社・他社製品を組み合わせたシステム構築を行う方針という。クラウドでは既に複数業界の専用パッケージを提供、ロボットではコミュニケーションロボット「パルロ」の活用のほか、受託研究も行う。モバイルでは端末向けソフトの開発、自動車向けは車載組み込みソフトのさらなる技術アップを図ると見られる。中期的にも同社の業績が拡大する公算が大きい。

株価は 18 年 9 月の 5900 円を高値に調整していたが、今年年初からは徐々に下値を切り上げる展開となっている。第 2 四半期決算発表は 8 月 8 日が予定されている。好調な業績が確認できれば、さらに上値を試す展開が期待できる。

このコーナーで取り上げた全ての銘柄は半年に一度成績発表をしています。(昨年 10 月～3 月の全 50 銘柄は期間中、平均騰落率 3.3%) (同期間同集計方法で日経平均の平均騰落率は -1.2%)

※本資料は、ラジオ NIKKEI の音声コンテンツ(『和島英樹のウィークエンド株!』)の内容を補足し、あくまで情報提供を目的としたものであり、投資その他の行動を勧誘するものではありません。投資対象および銘柄の選択、売買価格などの投資にかかる最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願いいたします。コンテンツご利用の際には、必ずラジオ NIKKEI web サイト免責条項をご確認ください。

無断複製・転載等禁止 ©NIKKEI RADIO BROADCASTING CORPORATION



# 福永博之のテクニカルマスターへの道

## ◎特集：下げ止まりの目途を探る (27)

### ～戻りの目途を探る (6)

短期的な値動きに合わせるため、メインタイトルにサブタイトルを付け加えています。  
5日移動平均線の向きと5日移動平均線を上回っているかどうかでサブテーマのタイトルを判断します！

#### ・日経平均株価(日足)

#### 移動平均線(5日、25日、200日) & モメンタム(10日)



ストックウェザー(株)提供 i-chartより  
©日本経済新聞社

5日、25日、200日とすべての移動平均線を上回って推移

モメンタムは0ラインを上回ったまま横ばいで推移

5日移動平均線上を維持できるかが高値更新のカギ

モメンタムが高水準を続けることができるか要注目だが、上昇した場合はピークアウトに要注意

※本資料は、ラジオ NIKKEI の音声コンテンツ(『和島英樹のウィークエンド株!』)の内容を補足し、あくまで情報提供を目的としたものであり、投資その他の行動を勧誘するものではありません。投資対象および銘柄の選択、売買価格などの投資にかかる最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願いいたします。コンテンツご利用の際には、必ずラジオ NIKKEI web サイト免責条項をご確認ください。

無断複製・転載等禁止 ©NIKKEI RADIO BROADCASTING CORPORATION



・ 東証マザーズ指数(日足) 一目均衡表&モメンタム(10日)



ストックウェザー(株)提供 i-chart より

抵抗帯の下限で下げ止まる

モメンタムは低下して0ライン上まで下落

抵抗帯の下限を維持できるかがカギ

モメンタムが0ラインを割り込むか要注目

※本資料は、ラジオ NIKKEI の音声コンテンツ(『和島英樹のウィークエンド株!』)の内容を補足し、あくまで情報提供を目的としたものであり、投資その他の行動を勧誘するものではありません。投資対象および銘柄の選択、売買価格などの投資にかかる最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願いいたします。コンテンツご利用の際には、必ずラジオ NIKKEI web サイト免責条項をご確認ください。

無断複製・転載等禁止 ©NIKKEI RADIO BROADCASTING CORPORATION



## ・ドル円(日足) ボリンジャーバンド(20日) & モメンタム(10日)



+2σに押し返されて一時20日移動平均線を割り込む

モメンタムとシグナルは反転

+σ上を回復して維持できるかが反発継続のカギ

モメンタムが上向きに変化して水準を切り上げることができるか要注目

※本資料は、ラジオ NIKKEI の音声コンテンツ(『和島英樹のウィークエンド株!』)の内容を補足し、あくまで情報提供を目的としたものであり、投資その他の行動を勧誘するものではありません。投資対象および銘柄の選択、売買価格などの投資にかかる最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願いいたします。コンテンツご利用の際には、必ずラジオ NIKKEI web サイト免責条項をご確認ください。

無断複製・転載等禁止 ©NIKKEI RADIO BROADCASTING CORPORATION



・ NYダウ(日足) ボリンジャーバンド(25日) & モメンタム(10日)



+ $\sigma$ をサポートに上昇トレンドが継続するも +2 $\sigma$ が下向きに変化

モメンタムとシグナルが0ライン上で反転して上向きに変化

+ $\sigma$ 上を維持して +2 $\sigma$ が上向きに変化するがカギ

モメンタムの上昇が続くか要注目

毎週「特集テーマ」に合わせて、日経平均・ドル円・NYダウを中心に、様々なチャートをテクニカル分析。  
たまに「宿題」も出るので、マスターを目指す方は要チェック!

※本資料は、ラジオ NIKKEI の音声コンテンツ(『和島英樹のウィークエンド株!』)の内容を補足し、あくまで情報提供を目的としたものであり、投資その他の行動を勧誘するものではありません。投資対象および銘柄の選択、売買価格などの投資にかかる最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願いいたします。コンテンツご利用の際には、必ずラジオ NIKKEI web サイト免責条項をご確認ください。



# ウィークエンド・アラカルト

## 「銘柄リクエスト編」

■ ラジオネーム：1 / 10 バーガー さん (60代男性・自営業)

■ リクエスト内容

SUMCO (3436) を 1,400 円で保有しています。

最近、底値から少し動きがあるようですが、今後の反発の初動かと、期待していますが、いかがでしょうか？

・ SUMCO (3436) (日足)

一目均衡表 & MACD (12日 - 26日、9日)

※ 7月12日 (金) 終値 = 1,329 円 (▼20 円)



ストックウェザー(株)提供 i-chartより

「ウィークエンド・アラカルト」は、叶内キャスターの取材レポートや、毎月末は次月のカレンダーから重要トピックを探る「●月の注目ポイント」、更には皆様の気になる個別銘柄に和島記者・福永マスターが解説を加える「銘柄リクエスト」と、週替わりで様々な情報をお届けしています。

※本資料は、ラジオ NIKKEI の音声コンテンツ(『和島英樹のウィークエンド株!』)の内容を補足し、あくまで情報提供を目的としたものであり、投資その他の行動を勧誘するものではありません。投資対象および銘柄の選択、売買価格などの投資にかかる最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願いいたします。コンテンツご利用の際には、必ずラジオ NIKKEI web サイト免責条項をご確認ください。

無断複製・転載等禁止 ©NIKKEI RADIO BROADCASTING CORPORATION



■ ラジオネーム: ひらめ さん (50代男性・会社員)

■ リクエスト内容

### 三協フロンテア (9639・JQ)

業績堅調で、株価は長期で見ると上昇を続けていますが、目先2019年は3月から下げてきおり、押し目と考え少し買ってみました。

まだまだ伸びしろあるように思うのですが、和島さんいかがでしょうか。

押し目のように見えるのですが、ピークを越えて下落局面という可能性もあるので、現状と今後の気を付ける点は福永さんテクニカル的にいかがでしょうか。

### ・三協フロンテア (9639・JQ) (週足)

### 移動平均線(13週、26週、52週) & MACD (12週-26週、9週)

※7月12日(金)終値=3,395円(+25円)



ストックウェザー(株)提供 i-chartより

2018年3月リニューアル!



有料配信の聴き方

『和島英樹のウィークエンド株!』

月額@476円(税別)

「来週も聴いてみたいな〜!」と、

思っていた方は

下記URLをクリックしてください。

<http://market.radionikkei.jp/stock/faq/entry-165753.html>

※本資料は、ラジオ NIKKEI の音声コンテンツ(『和島英樹のウィークエンド株!』)の内容を補足し、あくまで情報提供を目的としたものであり、投資その他の行動を勧誘するものではありません。投資対象および銘柄の選択、売買価格などの投資にかかる最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願いします。コンテンツご利用の際には、必ずラジオ NIKKEI web サイト免責条項をご確認ください。

無断複製・転載等禁止 ©NIKKEI RADIO BROADCASTING CORPORATION